



843号
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-10-2
日港福会館 5階
Tel 03(3733)5621 Fax 03(3733)5622
メール rouren@kensu.jp
ホームページ http://www.kensu.jp/
全国検数労働組合連合
書記局



7月3日（金）第6回検数労連26夏季一時金交渉 全ての地域から中間見解に対する批准・一任を受け、妥結表明。 支給日7月10日（金）を確認。

【2026年度夏季一時金最終回答書（全日検）】（抜粋）

1. 支給額
 (1) 職員
 算式(本給+役付)×乗率+一律+α
 職員平均(254,882円)×1.75+40,821円+α
全国一人平均 486,865円
 +α

① 一律	=	1年以上5年未満	全国一律	28,000円
		10年未満	全国一律	33,000円
		15年未満	全国一律	38,000円
		20年未満	全国一律	43,000円
		25年未満	全国一律	48,000円
		25年以上	全国一律	58,000円

② α = 調整加算

(2) 勤続年数一年未満の職員 本給×2.0ヶ月

(3) 見習職員 全国一律 80,000円

(3) 準職員

半年未満	全国一律	40,000円
1年未満	全国一律	70,000円
5年未満	全国一律	90,000円
10年未満	全国一律	120,000円
10年以上	全国一律	130,000円

(4) 契約職員 全国一律 160,000円

2. 支給日 2026年7月10日（金）
ただし、5銀行営業日までの妥結意思表示を条件とする。

3. その他
 (1) 支給日当日の在籍者に対し、2026年6月1日現在の身分給与にて計算し支給する。

【第6回交渉】
 前回の交渉で組合はこれ以上の修正は困難と判断し、機関手続きに入る旨を表明したのちに、26夏季一時金闘争における中間見解を提出。その後、全ての地域から中間見解に対する批准・一任を受け、本日の第6回交渉で26夏季一時金闘争妥結を表明しました。

妥結にあたり、組合は次の通り態度表明を行いました。

【態度表明】
 夏季一時金闘争妥結の態度表明にあたり、7月2日（木）14時までに各地域労連支部から意見集約した結果、全地域から批准・一任を受け、夏季一時金要求全般については要求との関係で大きな不満が残るものの現到達点を

もって『妥結』を表明する。
 回答額については、両協会ともに昨夏比プラス回答とした。具体的には、両協会とも昨夏比で乗率の上積み回答は要求に沿ったもので一定評価できる内容となった。一方で要求算式に沿わない回答、不明瞭なアルファ回答（全日検の調整、日検の業績）による支部間格差は大きな不満と憤りを抱かざるを得ない結果となった。また、支給条件や諸要求については、理解が得られなく残念な結果となった。

各地域からの意見では、昨夏比プラス回答、乗率の引き上げ、日検の都市加算の満額回答は評価できるが、支部経営状況をアルファ回答という形で従業員に転嫁させた支部間格差回答には不満が出され、今後のあり方を各企業内労使での協議を求めらる。

次の問題点を提起する。
 両協会がこれまで実施してきた格差による回答は、深刻な人員不足のもとで全国の従業員が同様の責任と苦勞を担いながら業務を支えている現在の職場実態にはまったく馴染んでいない。地域によって格差を設けることは、懸命に働く従業員のモチベーションの低下を招き、人材の確保・定着を困難にする要因となっている。

こうした格差は、企業の将来的な発展や人材育成、技術・技能の継承にも悪影響を及ぼすことが懸念される。

今後、港湾物流の現場では技術革新に伴う働き方の変化が求められるが、事業の主体が「人」であることに変わりはない。だからこそ、現在の職場実態に即し、労

【2026年度夏季賞与に関する最終回答書（日検協会）】（抜粋）

1. 支給額
 (1) 職員・雇員
 (本給+家族手当)×乗率+一律+α
 (229,966円+10,121円)×2.15ヶ月+60,000円+α
 240,087円+2.15ヶ月=516,188円
全国平均 576,188円+α

(2) 試用期間中の職員
 [(本給+家族手当)×乗率+一律+α]×0.8×在籍日数/180日

2. 支給日 2026年7月10日（金）

3. 支給対象者 2026年7月10日現在の職員、雇員

**各地域闘争委員会の皆様
 26夏季一時金闘争お疲れ様でした。
 定期大会で26春闘・26夏季一時金の充分な総括を行い、
 26冬季一時金に向けて、引き続き全国団結で頑張りましょう。**

働者が安心して働き続けられる環境を整備していくことが極めて重要となっている。